

「一票の格差是正」に関する国会議員緊急アンケート集計結果

調査対象：衆参全国会議員

調査方法：郵便により調査票を送付、ファクシミリにて回答用紙を回収。議員個人名記入。

調査実施時期：2002年3月4日調査票発送、3月15日第1回締切、4月2日第2回締切。

回答総数

	衆議院	参議院	合計
送付数	476	247	723
回答数	159	84	243
回答率	33.4%	34.0%	33.6%

回答総数 243名、回答率 33.6%

〔政党別〕

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属 の会	無所属他	計
送付数	352	53	12	184	29	25	40	11	17	723
回答数	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243
回答率	18.8%	34.0%	33.3%	50.5%	51.7%	44.0%	62.5%	63.6%	23.5%	33.6%

〔与野党別〕

	与党計	野党計	無所属他	合計
送付数	417	289	17	723
回答数	88	151	4	243
回答率	21.1%	52.2%	23.5%	33.6%

《集計結果》

質問 1. 衆議院の「一票の格差」について、あなたの基本的なお考えに最も近い答えの番号に○をご記入ください。

- ① 参政権の平等は民主主義の基本であり、小選挙区区割りは厳密な人口比例で行うべき
 ② 地方の切捨てにならないよう、小選挙区区割りには過疎地域への配慮や各地の歴史・文化、行政区画・地勢・交通等の地域性も充分考慮すべき
 ③ どちらともいえない

衆参別 単位＝人

	衆議院	参議院	合計
①	76	39	115
②	58	28	86
③	14	9	23
他	11	8	19
計	159	84	243

比率

	衆議院	参議院	合計
①	47.8%	46.4%	47.3%
②	36.5%	33.3%	35.4%
③	8.8%	10.7%	9.5%
他	6.9%	9.5%	7.8%
計	100.0%	100.0%	100.0%

政党別

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属 の会	無所属他	計
①	15	11	2	67	8	0	6	3	3	115
②	39	5	2	19	6	10	2	2	1	86
③	8	1	0	6	1	1	4	2	0	23
他	4	1	0	1	0	0	13	0	0	19
計	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243

コメント：

「厳密な人口比例」支持は47%。

政党別では自民党回答者の59%が「地域性配慮」志向である一方、民主党の72%が「厳密な人口比例」志向と対照的。

質問2. あなたは「一票の格差」は何倍まで許容されるとお考えですか。

- ① 限りなく1倍に近づけるべき
 ② 1.5倍以内
 ③ 2倍以内
 ④ 3倍以内
 ⑤ その他（具体的にご意見をご記入ください）

衆参別 単位＝人

	衆議院	参議院	合計
①	65	40	105
②	13	5	18
③	56	30	86
④	8	3	11
⑤	11	6	17
他	6	0	6
計	159	84	243

比率

衆議院	参議院	合計
40.9%	47.6%	43.2%
8.2%	6.0%	7.4%
35.2%	35.7%	35.4%
5.0%	3.6%	4.5%
6.9%	7.1%	7.0%
3.8%	0.0%	2.5%
100.0%	100.0%	100.0%

政党別 単位＝人

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属 の会	無所属他	計
①	11	4	2	55	4	1	23	2	3	105
②	3	2	0	10	2	0	0	1	0	18
③	36	12	2	25	7	1	0	2	1	86
④	9	0	0	0	2	0	0	0	0	11
⑤	3	0	0	2	0	9	1	2	0	17
他	4	0	0	1	0	0	1	0	0	6
計	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243

コメント：

「限りなく1倍」支持が最大。1.5倍以内、2倍以内を含めると
 86%の議員が「2倍以内」を求めている。

政党別では、民主党の59%、共産党の92%が「限りなく1倍」を志向しているが、自民党の「限りなく1倍」志向は17%にとどまる。

質問3. あなたは、審議会の勧告に基づく公職選挙法改正案が国会に提出された場合、法案の可決に賛成されますか。それとも反対されますか。

- ① 賛成する
 ② 反対する
 ③ どちらともいえない

衆参別 単位＝人

	衆議院	参議院	合計
①	98	44	142
②	9	8	17
③	37	24	61
他	15	8	23
計	159	84	243

比率

衆議院	参議院	合計
61.6%	52.4%	58.4%
5.7%	9.5%	7.0%
23.3%	28.6%	25.1%
9.4%	9.5%	9.5%
100.0%	100.0%	100.0%

政党別 単位＝人

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属 の会	無所属他	計
①	39	13	2	76	5	0	0	3	4	142
②	4	0	0	1	2	0	10	0	0	17
③	16	5	2	12	7	11	4	4	0	61
他	7	0	0	4	1	0	11	0	0	23
計	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243

コメント：

58%の議員が改正に賛成。

一方、まだ法案が出されていないため、態度未定者も25%存在する。

質問4. 現在、審議会の勧告とは別に、一部の政治家から新たに行政区を分割して格差を2倍以内に納めるべきであるとの考えが出されております。このような考え方についてあなたはどのように思われますか。

- ① 法律に定める審議会の勧告を基に公職選挙法を改正するべき
 ② 審議会勧告を修正し、新たに行政区を分割してでも格差を2倍に納めるべき

衆参別 単位＝人

	衆議院	参議院	合計
①	98	48	146
②	29	13	42
他	32	23	55
計	159	84	243

比率

衆議院	参議院	合計
61.6%	57.1%	60.1%
18.2%	15.5%	17.3%
20.1%	27.4%	22.6%
100.0%	100.0%	100.0%

政党別 単位＝人

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属の会	無所属他	計
①	45	17	4	62	10	0	1	3	4	146
②	13	1	0	21	4	1	0	2	0	42
他	8	0	0	10	1	10	24	2	0	55
計	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243

コメント：

60%の議員が「審議会勧告を基に法改正」を支持。

質問5. 今後において、さらに「一票の格差」を抜本是正するためには、衆議院選挙区画定審議会設置法の第3条2項にある「まず各都道府県に定数一を配分したうえで残りについて人口比例で配分する」を削除し、完全な人口比例方式で各都道府県に定数を配分するよう法律を改めるべきであるとの意見があります。あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。

- ① 賛成する
 ② 反対する
 ③ どちらともいえない

衆参別 単位＝人

	衆議院	参議院	合計
①	95	36	131
②	21	16	37
③	31	23	54
他	12	9	21
計	159	84	243

比率

衆議院	参議院	合計
59.7%	42.9%	53.9%
13.2%	19.0%	15.2%
19.5%	27.4%	22.2%
7.5%	10.7%	8.6%
100.0%	100.0%	100.0%

政党別 単位＝人

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属の会	無所属他	計
①	18	10	1	73	10	10	2	5	2	131
②	20	2	2	9	2	0	1	0	1	37
③	24	6	1	11	2	1	6	2	1	54
他	4	0	0	0	1	0	16	0	0	21
計	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243

コメント：

54%の議員が「基数1の廃止」に賛成。
 政党別では民主党の78%が廃止に賛成。
 一方、自民党の賛成は27%にとどまる。

質問 6. 現在の衆議院の選挙制度は小選挙区比例代表並立制です。あなたは、今後において現行制度の見直しが行なわれるとした場合、どのような制度が望ましいとお考えですか。次の中からお考えに最も近いものに○をつけてください。

- ① 微修正は別として、基本的には現行並立制を維持することが望ましいと思う
- ② 現行制度を単純小選挙区制ないし、より単純小選挙区制に近づける方向で改正
- ③ 現行制度を完全比例代表制ないし、より比例代表制に近づける方向で改正
- ④ 現行制度を中選挙区制にもどすか、中選挙区を一部取り入れた制度に改正
- ⑤ その他（具体的な制度のイメージがあればご意見をご記入ください）

衆参別 単位＝人

	衆議院	参議院	合計
①	34	8	42
②	71	29	100
③	22	17	39
④	13	20	33
⑤	13	8	21
他	6	2	8
計	159	84	243

比率

衆議院	参議院	合計
21.4%	9.5%	17.3%
44.7%	34.5%	41.2%
13.8%	20.2%	16.0%
8.2%	23.8%	13.6%
8.2%	9.5%	8.6%
3.8%	2.4%	3.3%
100.0%	100.0%	100.0%

政党別

単位＝人

	自民党	公明党	保守党	民主党	自由党	社民党	共産党	無所属 の会	無所属他	計
①	15	0	0	24	2	0	0	1	0	42
②	27	0	3	53	11	0	0	4	2	100
③	0	2	0	4	1	9	22	0	1	39
④	12	16	1	3	0	0	0	1	0	33
⑤	5	0	0	9	0	2	3	1	1	21
他	7	0	0	0	1	0	0	0	0	8
計	66	18	4	93	15	11	25	7	4	243

コメント：

政党別に意見がわかれた。

自民党の41%、民主党の57%が単純小選挙区制を志向。

公明党の89%が中選挙区を志向。

共産党の88%、社民党の82%が比例代表制を志向。

質問 7. その他、ご意見などございましたら、ご自由にお書きください。

議員個人別データを参照

以上